



5/8 よい五類移行 新型コロナウイルス感染症

令和5年5月17日
富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

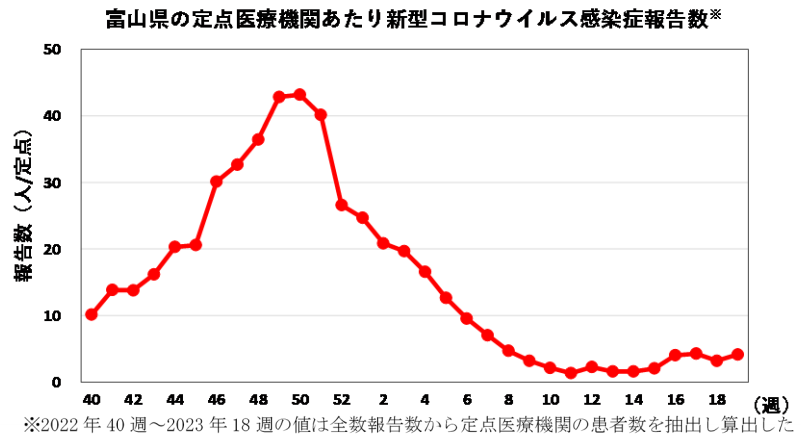
感染症発生動向速報

(令和5年第19週分・5月8日～14日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

5月8日より、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取り扱いが「二類相当」から「五類」に移行されました。これに伴い、新規感染者数は、「全数報告」から「定点医療機関からの報告」に変更になりました。GW明けの今週の県内の定点医療機関あたりの報告数は4.17となりました。2022年第40週以降の県内の報告数に今週の報告数を加えて、県内の定点医療機関あたり報告数の推移を示しました(図)。第18週(3.20)から若干増加したものの、第17週(4.29)より減少していることから、現時点でGW明けの明らかな感染拡大は認められません。



今後、新型コロナウイルスに感染しても、外出自粛や療養期間は個人の判断となります。厚生労働省・富山県は、発症後5日間が経過し、かつ解熱および症状軽快から24時間経過するまでは外出を控えることを推奨しています。また、発症後10日間は、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者と接触は控える等、周りの方へうつつさないよう配慮を呼び掛けています。

もし発熱等の症状により新型コロナウイルスの感染が疑われる場合、症状が軽い場合は市販の解熱鎮痛薬等を活用した自宅療養が基本となります。重症化リスクの高い方(高齢者や複数の基礎疾患がある方など)や症状が重い方は、医療機関に連絡の上で受診をお願いします。県ホームページでは「外来対応医療機関」として医療機関を公表していますので、詳しくはこちら(<https://www.pref.toyama.jp/120507/0426.html>)をご確認ください。

《全数報告の感染症》

二類感染症 結核 13件 (①第15週診断分:70歳代、男性 ②③ともに20歳代、男性 ④⑤ともに20歳代、女性 ⑥30歳代、男性 ⑦30歳代、女性 ⑧40歳代、男性 ⑨40歳代、女性 ⑩50歳代、女性 ⑪⑫ともに60歳代、男性 ⑬80歳代、男性)

五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(20歳代、男性、A群)
侵襲性肺炎球菌感染症 1件(80歳代、女性)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	8.45 (↑)	7.38
2位	COVID-19(新型コロナウイルス)	4.17 (—)	—
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.34 (↑)	1.48
4位	RSウイルス感染症	1.03 (↓)	1.10
5位	咽頭結膜熱	1.00 (↑)	0.55
6位	流行性角結膜炎	0.71 (↑)	0.14



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第19週 令和5年5月8日～令和5年5月14日）

分類	疾患	今週報告分（第19週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核			1		11	12	2	4	12	3	33	54	
	四類感染症	オウム病									1			1	
		レジオネラ症									8	1	4	13	
	五類感染症	アメーバ赤痢											1	1	
		ウイルス性肝炎									1			1	
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症									4		4	8	
		急性脳炎										1		1	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1	1		4	1	4	9	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症										1	3	4	
		侵襲性肺炎球菌感染症						1	1		2	3		8	13
		水痘（入院例）									1			3	4
梅毒										1	1	6	8		
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ	4	2	2	1	4	13	774	1,364	3,284	1,102	4,647	11,171	
		COVID-19（※1）	0.57	0.40	0.15	0.14	0.25	0.27							
		46	26	55	28	45	200	46	26	55	28	45	200		
		6.57	5.20	4.23	4.00	2.81	4.17								
	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	3	4	12		11	30	24	46	178	136	178	562	
			0.75	1.33	1.50		1.10	1.03							
		咽頭結膜熱	1		16	1	11	29	35	22	82	39	66	244	
			0.25		2.00	0.25	1.10	1.00							
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1		48		19	68	15	4	309	1	213	542	
			0.25		6.00		1.90	2.34							
		感染性胃腸炎	20	22	54	17	132	245	410	516	1,002	555	2,932	5,415	
			5.00	7.33	6.75	4.25	13.20	8.45							
		水痘			1		5	6	1	9	15	1	27	53	
					0.13		0.50	0.21							
		手足口病			5		3	8			12		10	22	
				0.63		0.30	0.28								
	伝染性紅斑											3	3		
	突発性発しん		1	6		1	8	9	15	40	10	29	103		
			0.33	0.75		0.10	0.28								
ヘルパンギーナ	2		6		1	9	18		14		4	36			
	0.50		0.75		0.10	0.31									
流行性耳下腺炎									6	1	2	9			
眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎			5			5	1		13			14		
				2.50			0.71								
基幹定点（5定点）	マイコプラズマ肺炎			1			1			1			1		
				1.00			0.20								
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）							3	3	13	17	31	67		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 COVID-19は令和5年第19週（5月8日）～の集計です。

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

インフルエンザ定点における患者診断状況

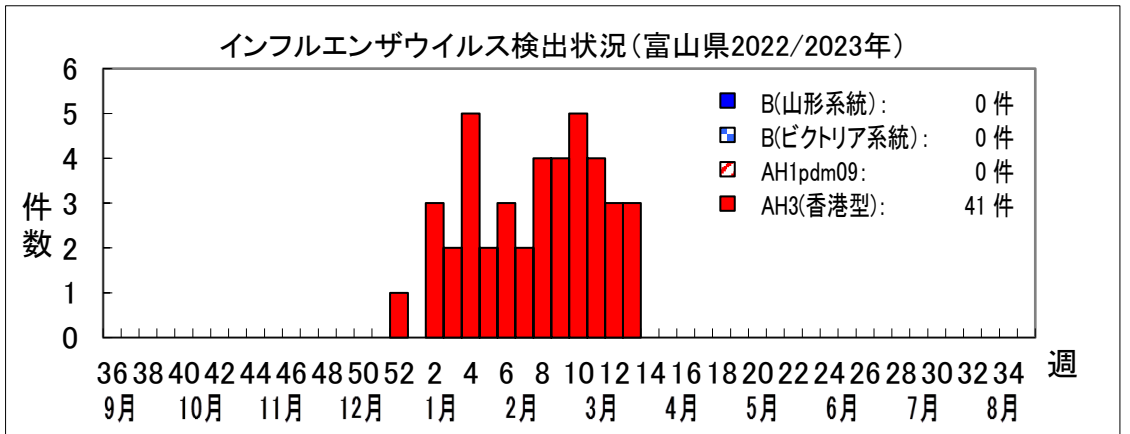
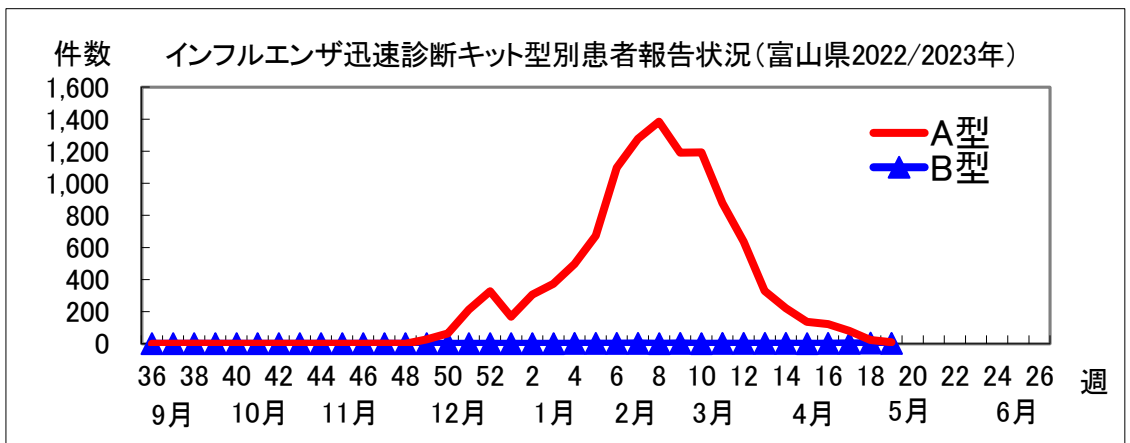
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

現在、下の表によると、A型が76.9%、B型が15.4%となっています。

第19週(5/8~5/14)：富山県 0.27人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	2 / 7	4	0	0	4
中部	1 / 5	2	0	0	2
高岡	2 / 13	2	0	0	2
砺波	1 / 7	0	1	0	1
富山市	3 / 16	2	1	1	4
富山県	9 / 48 ^{※1}	10	2	1	13
富山県累計(2022年36週~)		11,235	19	560	11,814

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が9か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



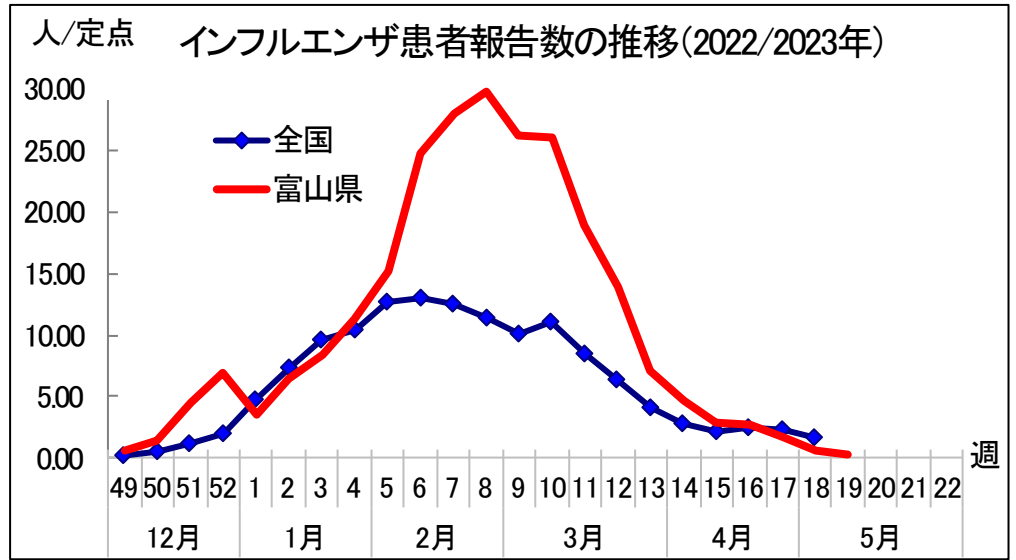


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第19週 (5/8~5/14) : 富山県 0.27 人/定点

新川 HC (0.57)、中部 HC (0.40)、高岡 HC (0.15)、砺波 HC (0.14)、富山市 HC (0.25)

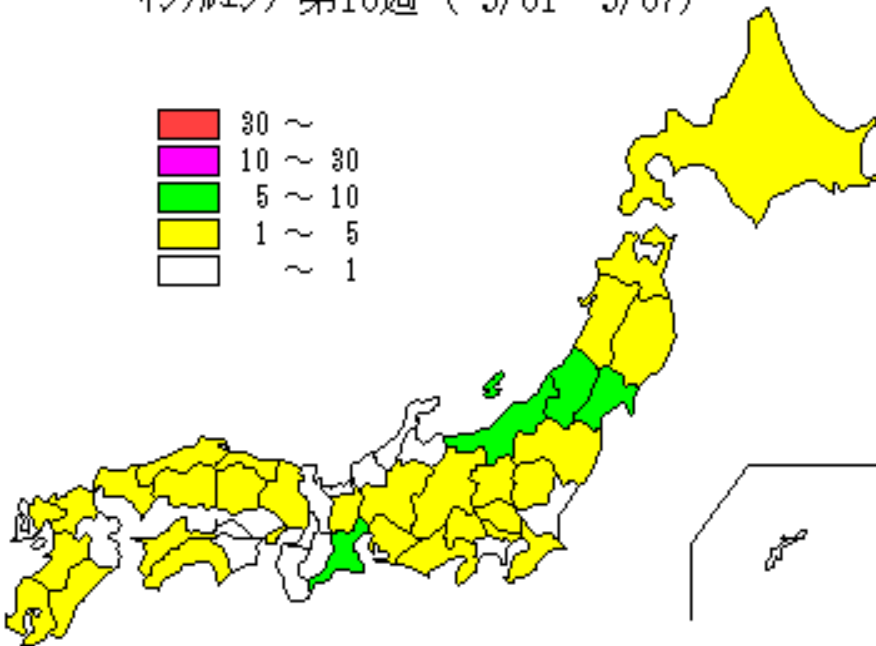
県内の患者報告数は減少傾向です。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第18週 (5/1~5/7)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 1.70 人となり、前週の 2.23 人より減少しました。35 都道府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第18週 (5/01- 5/07)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	2.26	滋賀県	1.63
青森県	4.16	京都府	0.33
岩手県	2.29	大阪府	0.53
宮城県	5.35	兵庫県	1.25
秋田県	2.90	奈良県	0.58
山形県	5.42	和歌山県	0.18
福島県	2.76	鳥取県	2.03
茨城県	0.71	島根県	2.34
栃木県	1.16	岡山県	1.73
群馬県	2.83	広島県	2.76
埼玉県	1.45	山口県	1.51
千葉県	1.11	徳島県	0.97
東京都	1.11	香川県	0.47
神奈川県	0.80	愛媛県	1.03
新潟県	9.26	高知県	1.16
富山県	0.56	福岡県	1.63
石川県	0.60	佐賀県	1.62
福井県	0.26	長崎県	0.97
山梨県	1.61	熊本県	1.84
長野県	1.67	大分県	0.79
岐阜県	1.32	宮崎県	1.98
静岡県	1.56	鹿児島県	1.59
愛知県	1.85	沖縄県	0.72
三重県	5.79	全国	1.70

○感染症発生動向調査報告状況（令和5年4月分）

		4月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			1		8	9		3	5		37	45
				0.33		2.00	0.90						
	性器ヘルペスウイルス感染症		2	1		9	12	1	4	1		21	27
			2.00	0.33		2.25	1.20						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	尖圭コンジローマ				1		1				3	3	6
					1.00		0.10						
	淋菌感染症					3	3		1			13	14
						0.75	0.30						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3	3	2		12	20	10	4	4	1	53	72
		3.00	3.00	2.00		12.00	4.00						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症											3	3

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。